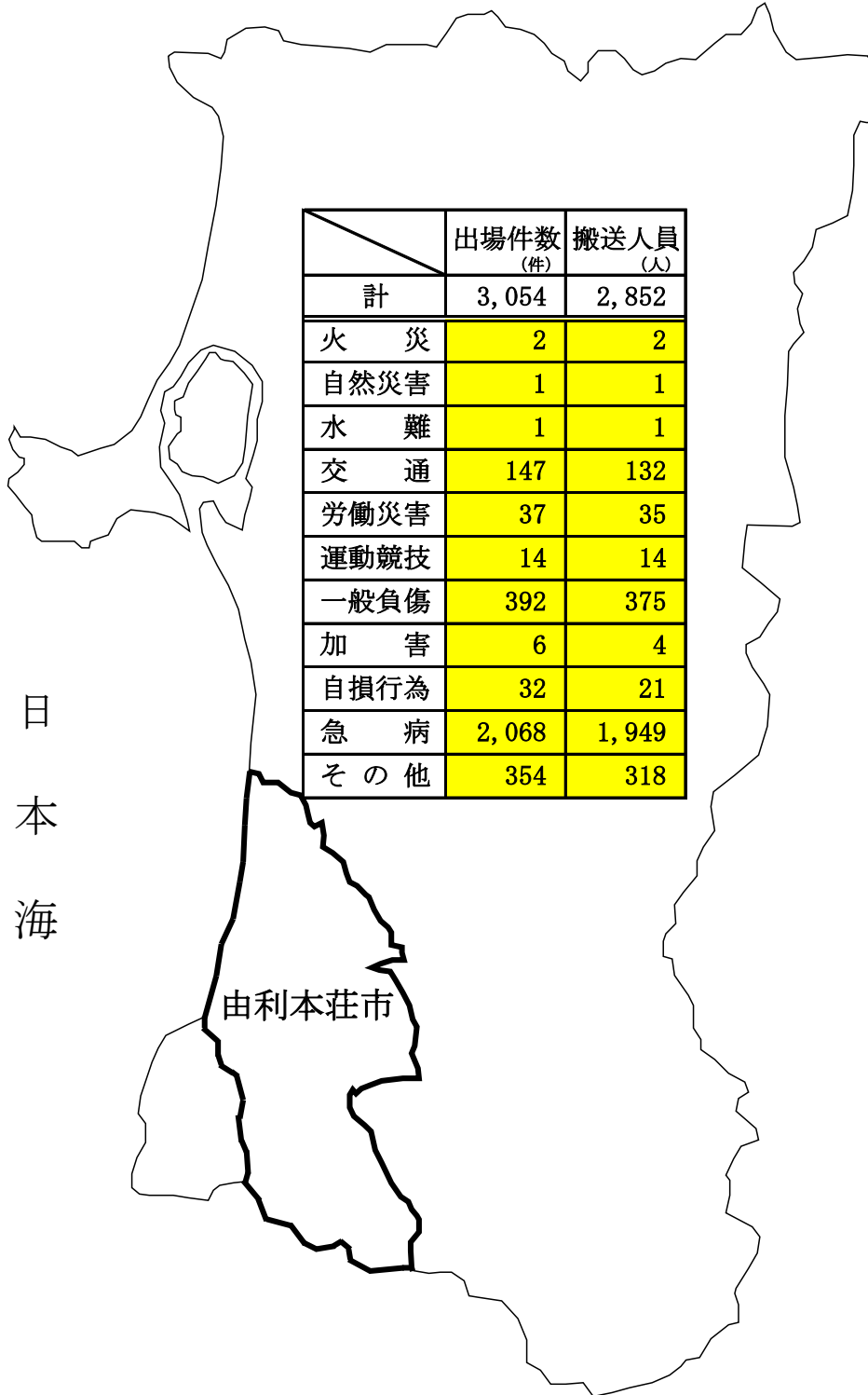




救急・救助統計

# 救急活動状況図

R3. 1. 1～R3. 12. 31



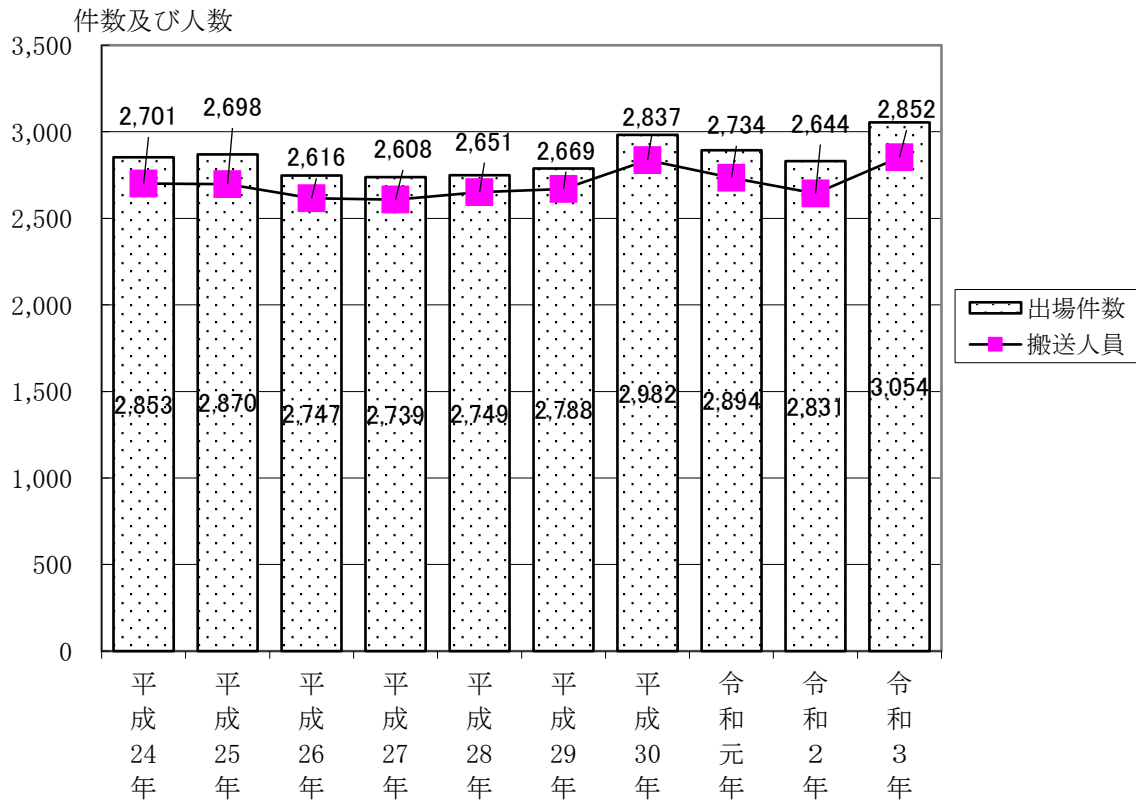
	出場件数 (件)	搬送人員 (人)
計	3,054	2,852
火 災	2	2
自然災害	1	1
水 難	1	1
交 通	147	132
労働災害	37	35
運動競技	14	14
一般負傷	392	375
加 害	6	4
自損行為	32	21
急 病	2,068	1,949
そ の 他	354	318

# 救急業務実施状況

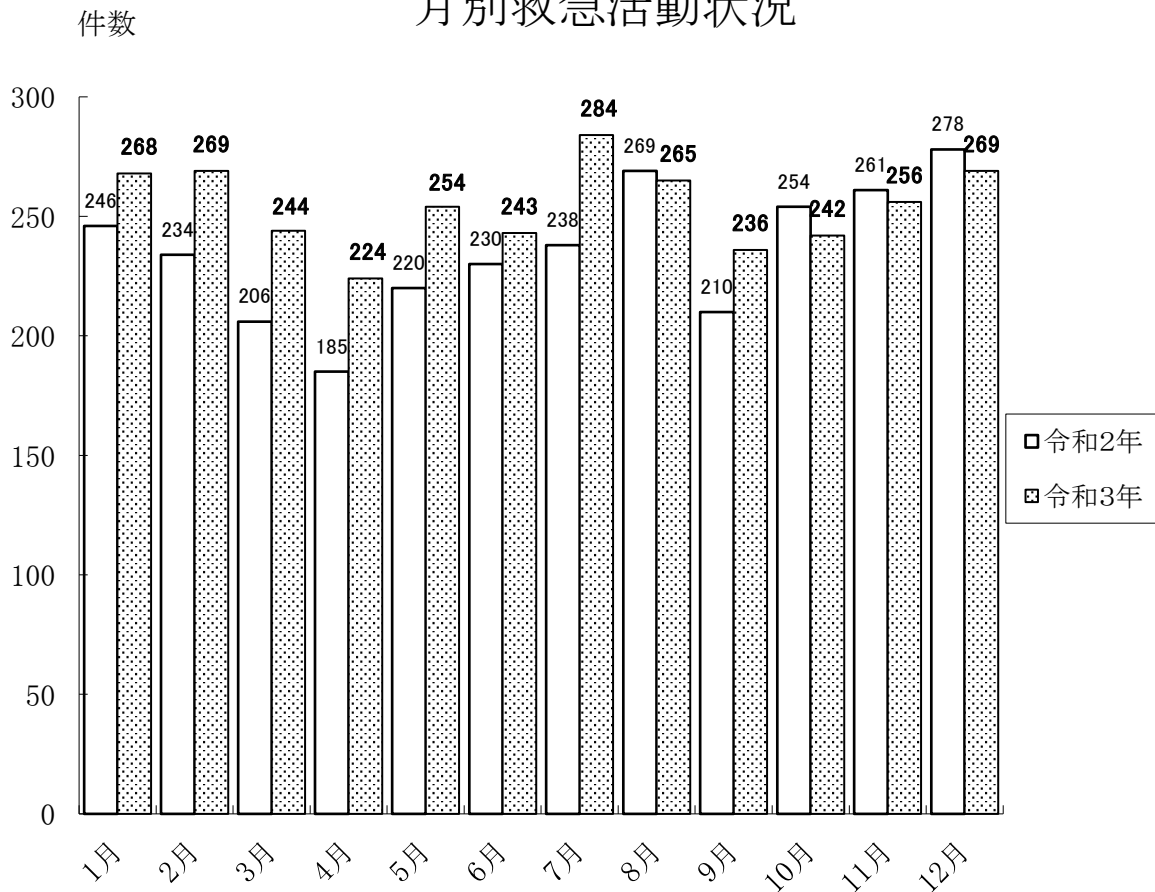
R3. 1. 1～R3. 12. 31

事故種別 区分	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計	前 年 と の 比 較	令 和 2 年		
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等 搬 送	そ の 他					
出場件数	2	1	1	147	37	14	392	6	32	2,068	319			35	3,054	223	2,831		
不搬送件数				25	2		18	2	11	120	1			35	214	9	205		
搬送人員	2	1	1	132	35	14	375	4	21	1,949	318				2,852	208	2,644		
地域別 出場件数	計	2	1	1	147	37	14	392	6	32	2,068	319			35	3,054	223	2,831	
	本 庄			1	77	17	6	172	3	20	994	251			15	1,556	89	1,467	
	矢 島				10	1	1	47		1	190	19				269	33	236	
	岩 城		1		16	1		22			170	20			3	233	16	217	
	由 利				2	4	1	24		2	123	1			2	159	9	150	
	大 内				12	6	1	44		6	192	5			4	270	1	269	
	東 由 利				8	3		18			124	2			5	160	13	147	
	西 目				14	2	5	29		1	126	13			2	192	31	161	
	鳥 海	2			5	3		36	3	2	149	8			4	212	32	180	
そ の 他				3											3	△ 1	4		
地域別 搬送人員	計	2	1	1	132	35	14	375	4	21	1,949	318				2,852	208	2,644	
	本 庄			1	74	16	6	164	3	15	914	250				1,443	90	1,353	
	矢 島				9	1	1	47			186	19				263	36	227	
	岩 城		1		12	1		21			164	20				219	13	206	
	由 利				2	4	1	24		1	116	1				149	7	142	
	大 内				12	5	1	43		3	187	5				256	1	255	
	東 由 利				4	3		16			118	2				143	4	139	
	西 目				13	2	5	27		1	122	13				183	30	153	
	鳥 海	2			4	3		33	1	1	142	8				194	26	168	
そ の 他				2											2	1	1		
傷病程度別 搬送人員	計	2	1	1	132	35	14	375	4	21	1,949	318				2,852	208	2,644	
	男	軽 症	1			48	9	5	85	1		373	16				538	72	466
		中等症	1			25	13	7	56		4	387	90				583	97	486
		重症				2	8	1	21		2	146	68				248	△ 53	301
		死亡				2	1		15		3	39	3				63	△ 8	71
		その他																	
	小 計	2			77	31	13	177	1	9	945	177				1,432	108	1,324	
	女	軽 症				33	3	1	72	1	3	380	10				503	6	497
		中等症				13			65	2	6	397	71				554	46	508
		重症		1		7	1		51		1	188	50				299	41	258
死亡				1	2			10		2	39	10				64	7	57	
その他																			
小 計		1	1	55	4	1	198	3	12	1,004	141				1,420	100	1,320		
覚知別	計	2	1	1	147	37	14	392	6	32	2,068	319			35	3,054	223	2,831	
	専用電話		1		20	11	2	201	2	10	1,260	166			20	1,693	120	1,573	
	携帯119	2			69	20	12	136	1	11	588				10	849	87	762	
	メール119																△ 1	1	
	加入電話				3	3		16	1		103	35			4	165	△ 44	209	
	警察電話				46	1		12	2	11	18				1	91	△ 2	93	
	かけつけ				1	2		25			94					122	27	95	
	自己覚知				7			1			3	1				12	△ 3	15	
そ の 他			1	1			1			2	117				122	39	83		

# 救急活動状況の推移

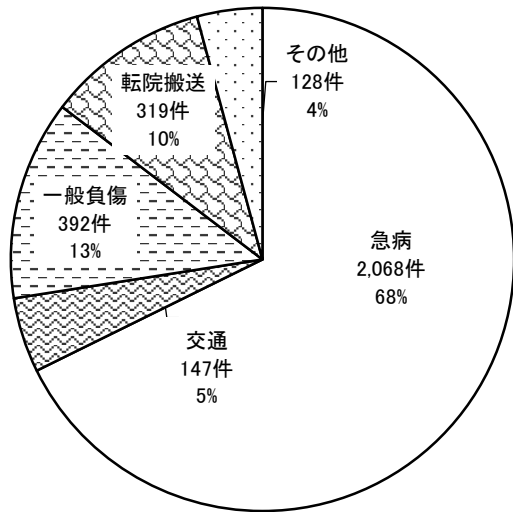


# 月別救急活動状況



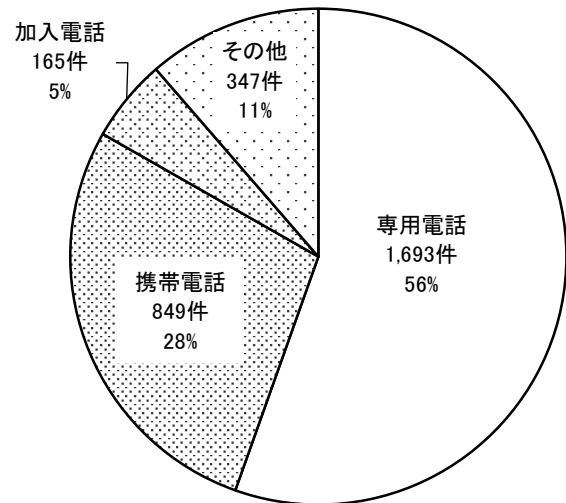
## 事故種別出場状況

R3. 1. 1～R3. 12. 31



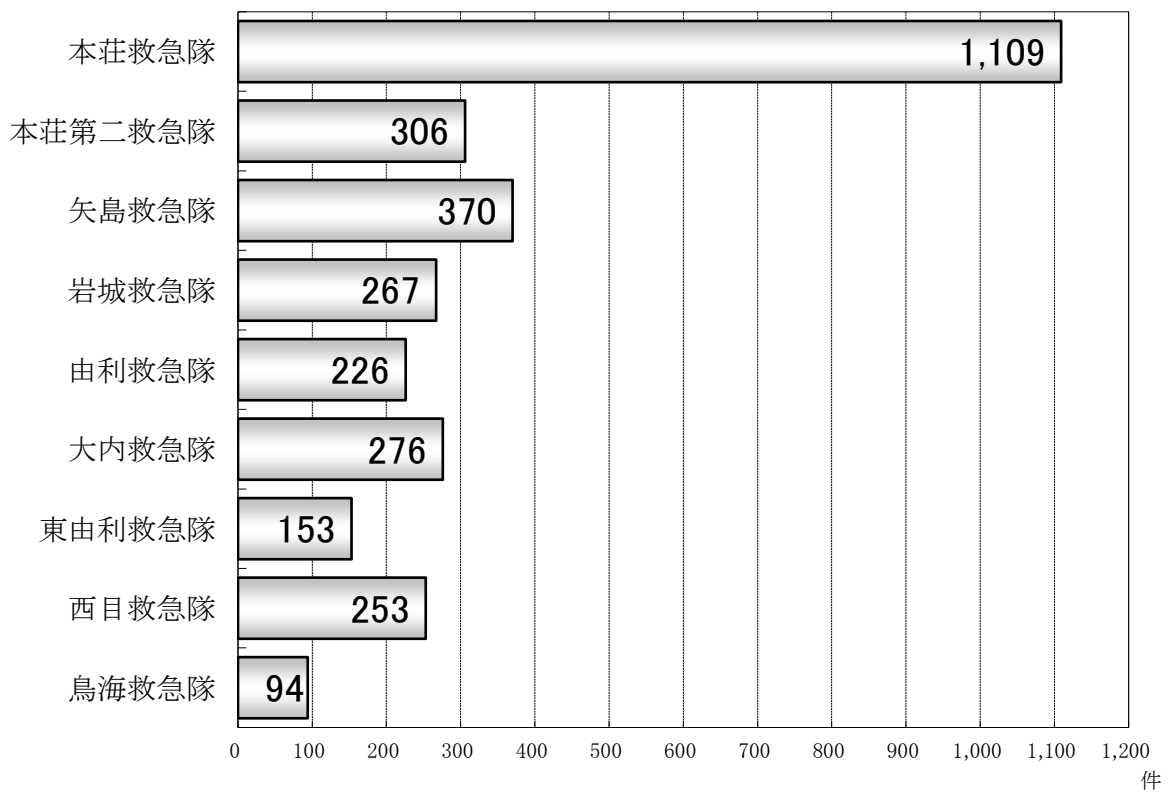
## 覚知別出場状況

R3. 1. 1～R3. 12. 31



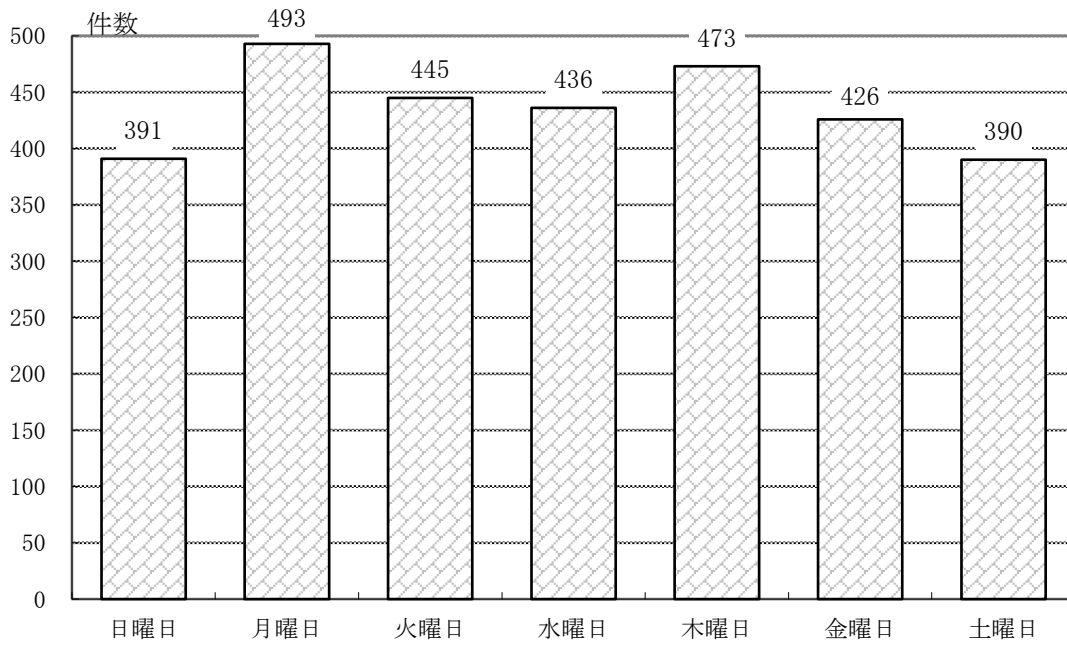
## 救急隊別出場件数

R3. 1. 1～R3. 12. 31



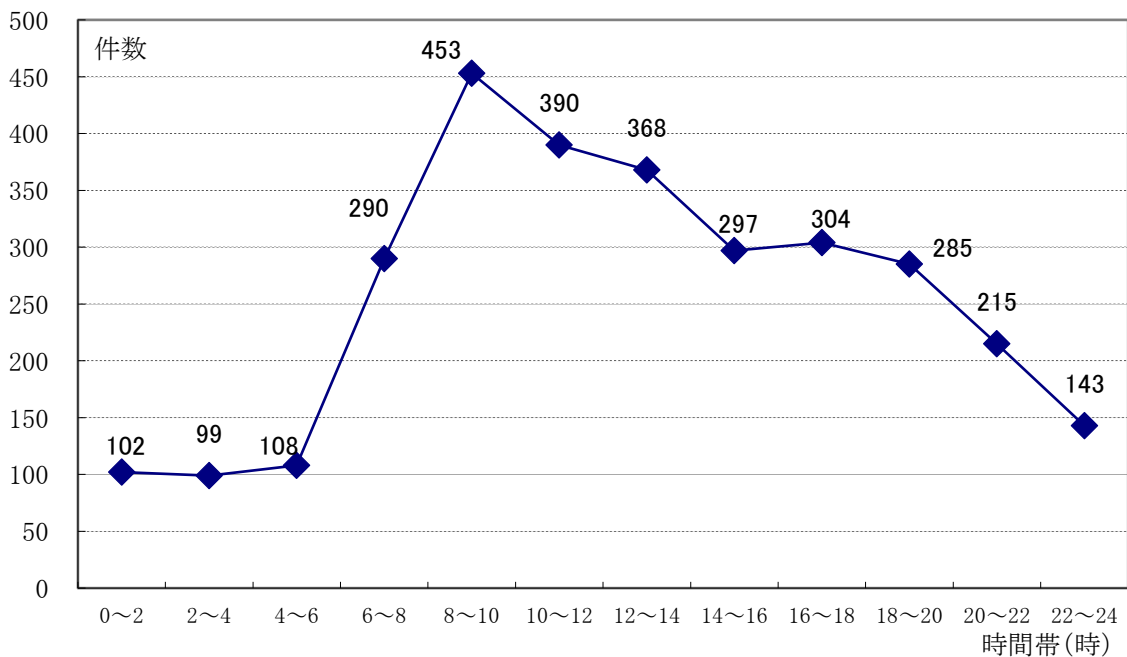
## 曜日別出場状況

R3. 1. 1～R3. 12. 31



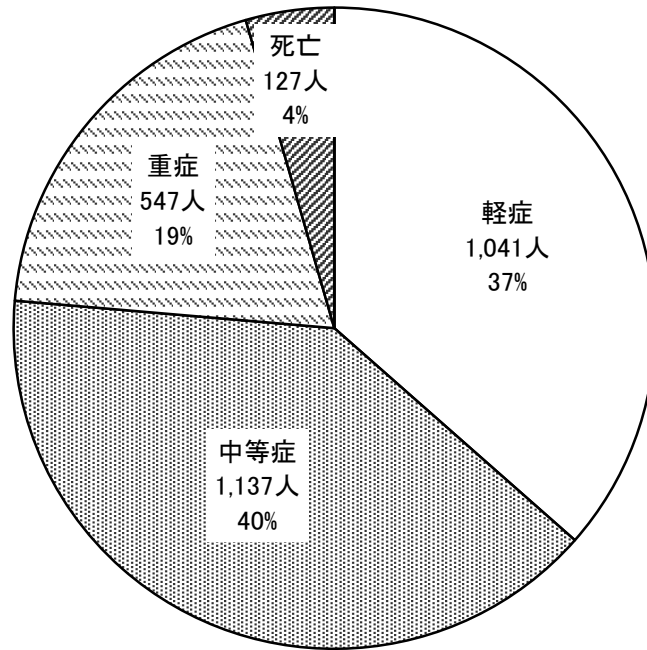
## 時間帯別出場状況

R3. 1. 1～R3. 12. 31



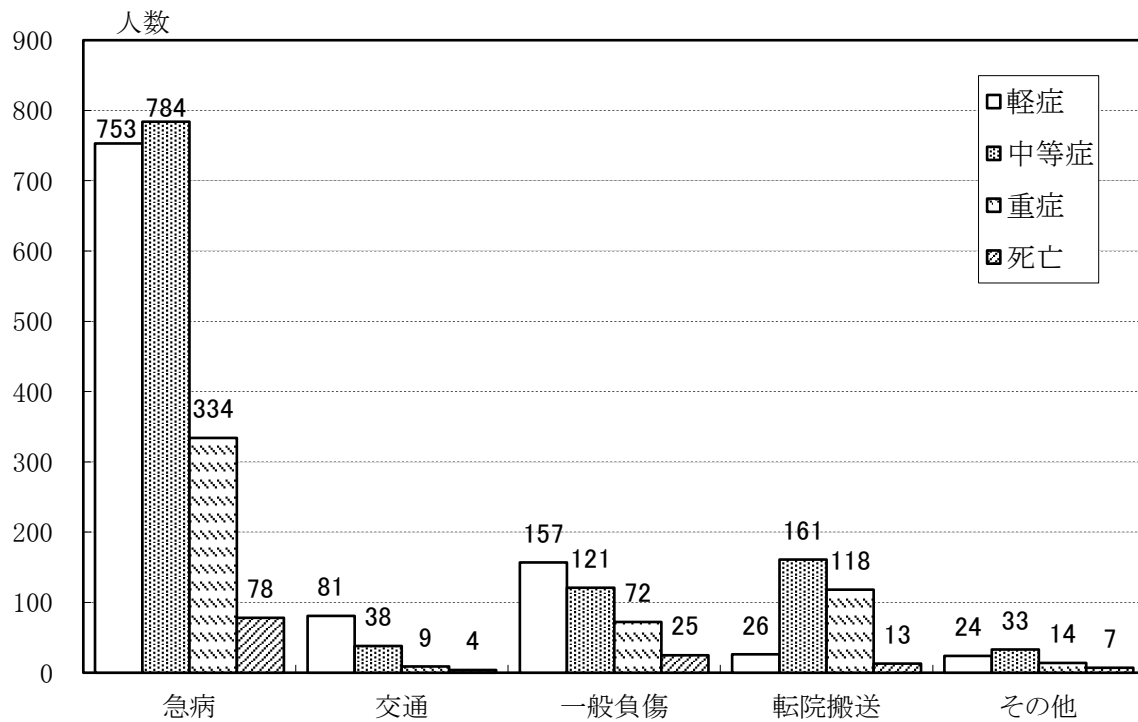
## 搬送人員の傷病程度状況

R3. 1. 1～R3. 12. 31



## 事故種別搬送人員

R3. 1. 1～R3. 12. 31



## 現場到着所要時間別出場件数

R3. 1. 1～R3. 12. 31

所要時間 事故種別	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	現場到着 最短時間 (分)	現場到着 最長時間 (分)	現場到着 平均時間 (分)
	急病	92	61	1,100	747		63	2,063	0
交通	2	4	64	55	10	135	0	33	10.9
一般負傷	23	13	197	140	17	390	0	43	9.5
上記以外	8	75	233	115	14	445	0	37	8.4
計	125	153	1,594	1,057	104	3,033			

※ 覚知から現場到着までに要した時間区分ごとの件数

※ キャンセル等による途中引揚げ 21件

## 収容所要時間別搬送人員

R3. 1. 1～R3. 12. 31

所要時間 事故種別	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	計	収容最短 所要時間 (分)	収容最長 所要時間 (分)	収容平均 所要時間 (分)
	急病	0	17	431	1,166	307		28	1,949	16
交通	0	3	21	90	17	1	132	16	144	44.3
一般負傷	0	3	89	215	66	2	375	15	143	43.6
上記以外	0	56	81	158	97	4	396	12	295	44.2
計	0	79	622	1,629	487	35	2,852			44.3

※ 覚知から傷病者を医療機関に収容した時までに要した時間区分ごとの収容人員



## 年齢区分別傷病程度別搬送人員

R3.1.1～R3.12.31

年齢区分 傷病程度	新生児 0～28日	乳幼児 29日～6歳	少年 7歳～17歳	成人 18歳～64歳	老人 65歳以上	計
死亡			1	17	109	127
重症	1	2	2	87	455	547
中等症	1	26	19	191	900	1,137
軽症		23	43	298	677	1,041
その他						
計	2	51	65	593	2,141	2,852

## 急病に係る疾病分類別傷病程度別搬送人員

R3.1.1～R3.12.31

分類項目 傷病程度	循環系		消化器系	呼吸器系	精神系	感覚系
	脳疾患	心疾患				
死亡	4	37	5	6		
重症	114	57	26	37	3	
中等症	85	62	121	91	4	30
軽症	25	45	77	13	25	72
その他						
計	228	201	229	147	32	102

分類項目 傷病程度	泌尿器系	新生物	その他	症状兆候 診断名不明 確の状態	計
死亡	1	10	4	11	78
重症	15	18	39	25	334
中等症	56	35	142	158	784
軽症	25	8	152	311	753
その他					
計	97	71	337	505	1,949

## 救急隊員の行った応急処置件数

R3.1.1～R3.12.31

事故種別	応急処置 対象人員	止血	固定	人工呼吸	心肺蘇生		酸素吸入	保温	被覆
						自動			
急病	1,947	9	11	25	77	28	526	76	8
交通	132	5	90	3	4	2	12	2	22
一般負傷	375	51	45	6	26	12	65	25	63
その他	378	8	27	3	8	3	137	12	16
計	2,832	73	173	37	115	45	740	115	109

事故種別	応急処置 在宅療法継続	除細動	静脈路確保		アドレナリン 投与	気道確保※		その他	
			CPA前	CPA後		食道閉鎖式	気管挿管		
急病	133	7	24	31	16	113	11	0	1,920
交通	3	0	1	1	0	5	1	0	123
一般負傷	12	0	2	21	6	29	4	5	362
その他	10	0	0	2	0	11	1	0	283
計	158	7	27	55	22	158	17	5	2,688

事故種別	応急処置	血圧測定	聴診	血中酸素 飽和度 測定	心電図	血糖測定	ブドウ糖 投与	計
交通	128	56	128	108	1	0	692	
一般負傷	342	103	347	337	3	0	1,845	
その他	288	86	349	226	4	0	1,470	
計	2,598	1,048	2,698	2,528	179	7	13,535	

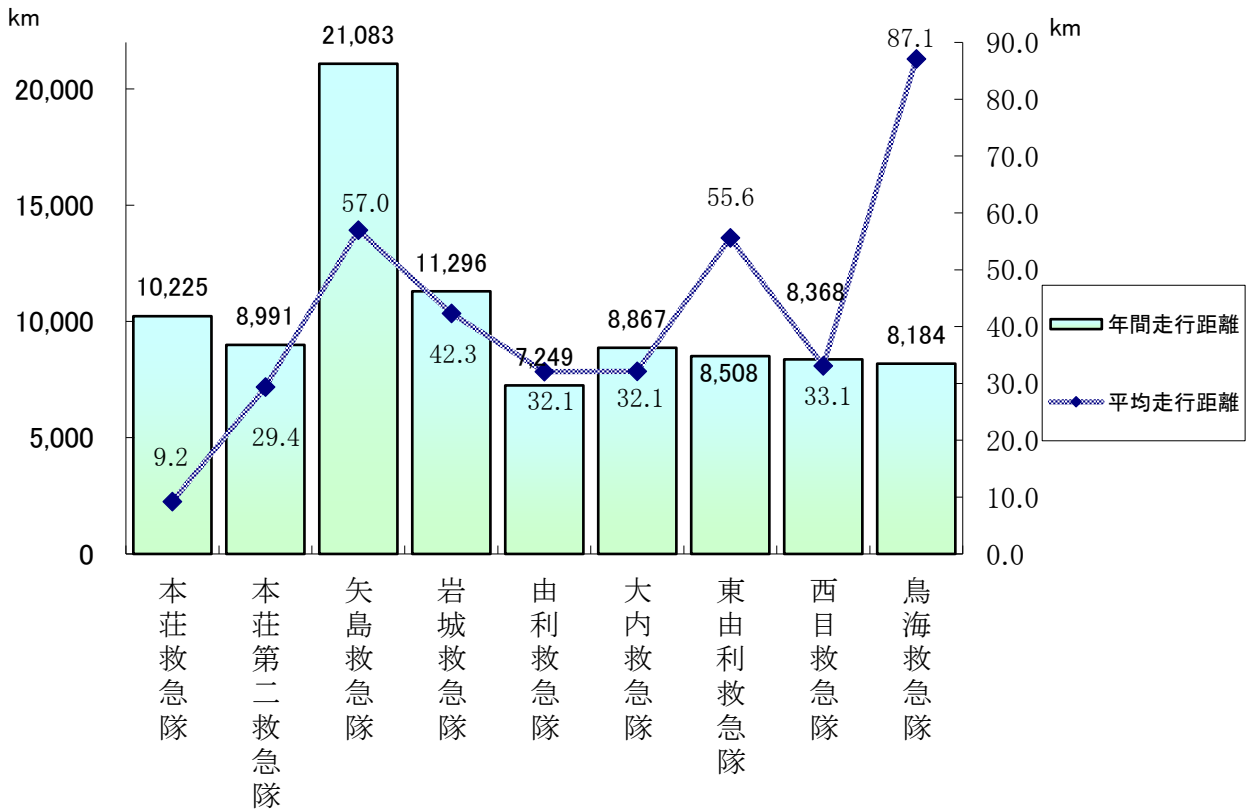
※ 食道閉鎖式(LT)・気管挿管は、気道確保に件数が計上されています。

## 住民に対する応急手当普及啓発活動実施状況

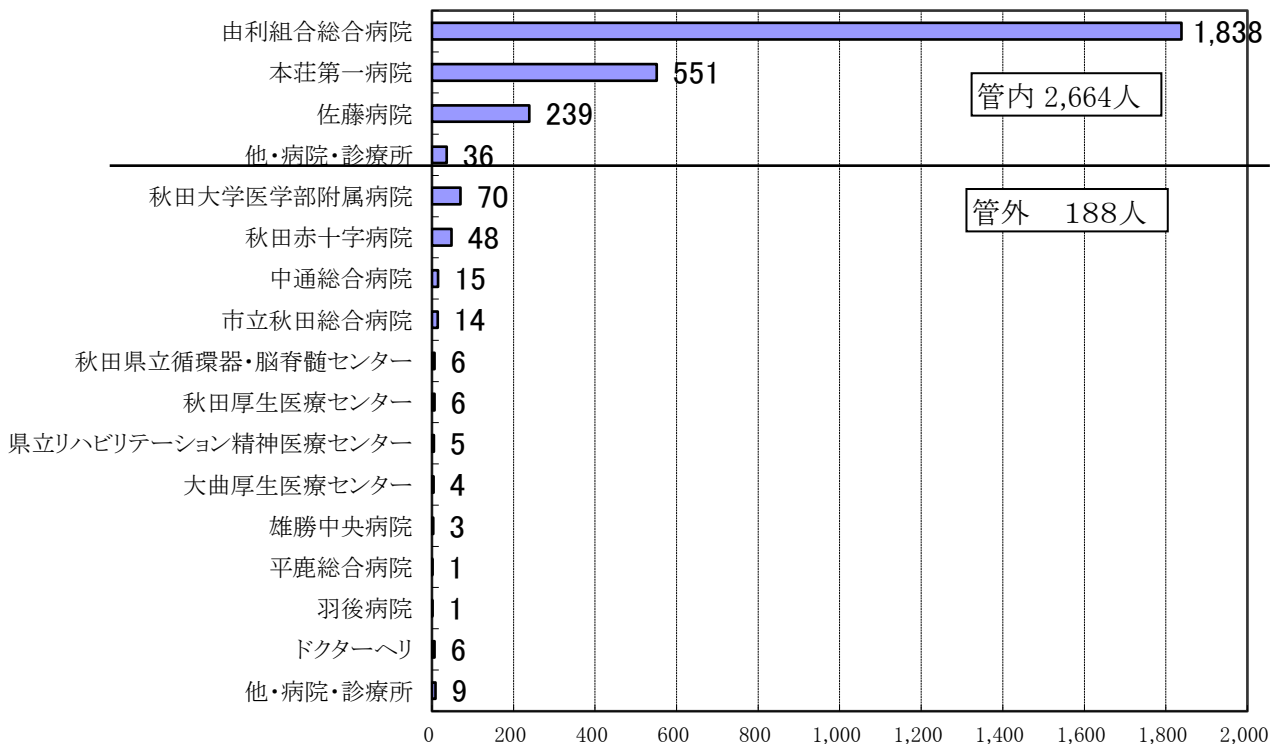
R3.1.1～R3.12.31

上級救命講習		普通救命講習		入門コース		その他の講習		計	
回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員
0	0	25	319	11	235	32	903	68	1,457

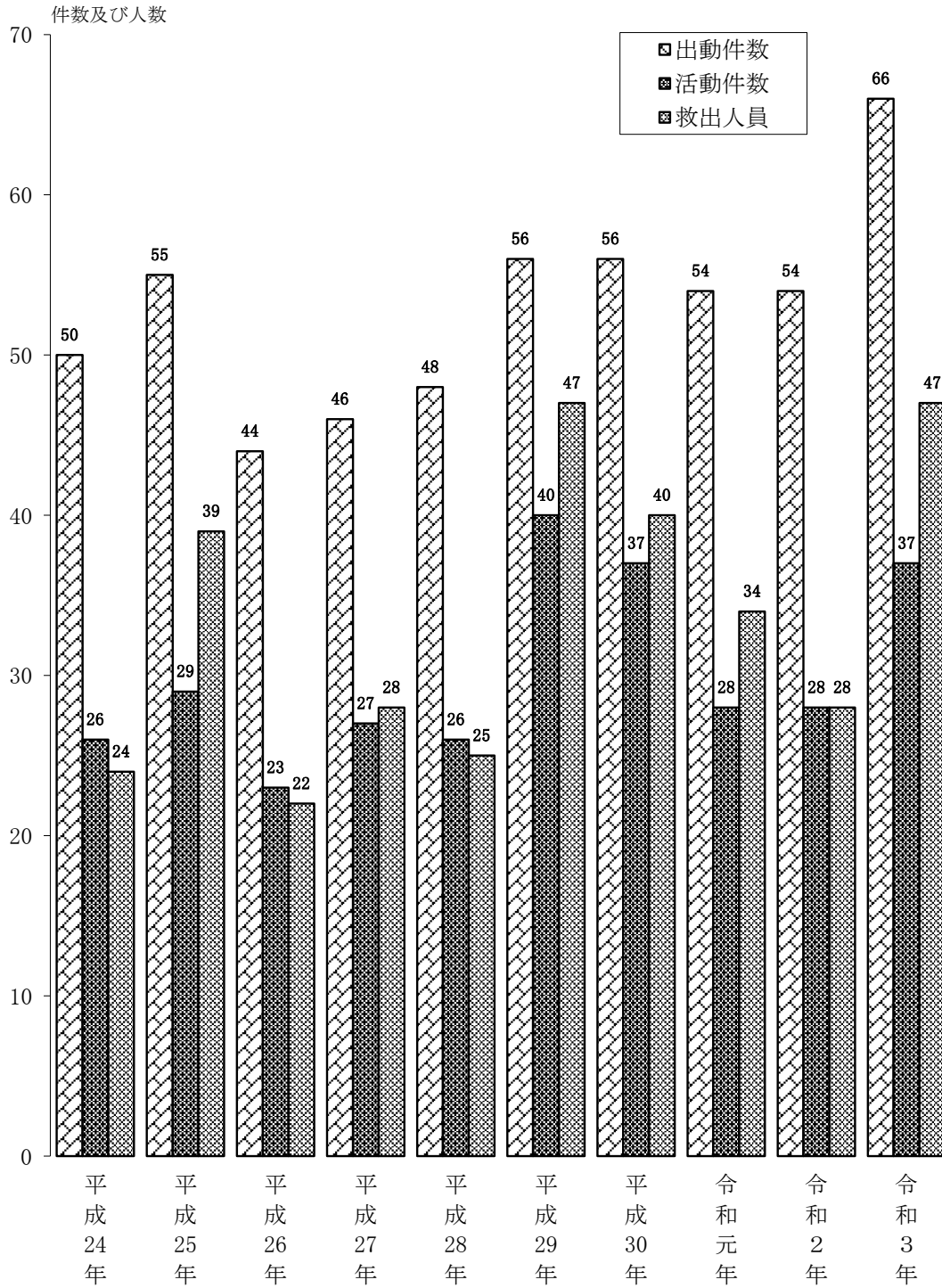
## 救急隊別年間走行距離及び平均走行距離



## 病院別搬送人員数



## 救助活動状況の推移



## 救助出動状況

R3. 1. 1～R3. 12. 31

区分		事故種別		火災	交通 事故	水難 事故	風自然 水害災 害等	機よる 械等事 に故	建よる 物等事 に故	ガ酸 ス欠 及事 び故	爆 発 事 故	そ事 の 他 の 故	合 計
		建物	建以 外										
出 動	件数				35	2	3	2				24	66
	人員				391	27	20	18				276	732
	車両台数				123	8	6	6				82	225
活 動	件数				17	1	3	2				14	37
	人員				103	11	17	9				135	275
	車両台数				31	2	5	3				36	77
救出人員					18	2	12	2				13	47

## 事故発生場所別出動状況

R3. 1. 1～R3. 12. 31

区分		事故種別		火災	交通 事故	水難 事故	風自然 水害災 害等	機よる 械等事 に故	建よる 物等事 に故	ガ酸 ス欠 及事 び故	爆 発 事 故	そ事 の 他 の 故	合 計
		建物	建以 外										
屋 内	住居											3	3
	その他の 内屋							1				2	3
屋 外	道 路	高速道路			5								5
		その他の 道路				27						1	28
	水 面	内水面				1	2	3					6
		外水面											
外	山岳											6	6
	その他の 外屋				2			1				12	15
地下													
その他													
計					35	2	3	2				24	66

消 防 団

## 消 防 団 の 沿 革

平成17年	3月22日	本荘市、矢島町、岩城町、由利町、大内町、東由利町、西目町、鳥海町の1市7町の合併により由利本荘市が誕生し、由利本荘市消防団発足となる。初代消防団長に、菅原正一氏、就任。 8支団で組織され、団長、副団長2名が支団長を兼ねる。 定数 1, 802人
平成18年	4月 1日	矢島支団第5分団の3部を1の部へ統合する。
平成18年	7月 1日	消防団本部の拡充を図る。 由利本荘市消防団東由利支団の班制を部制に変更し、組織体制を整備する。
平成19年	4月 1日	由利本荘市消防団鳥海支団の分団統合(17分団を7分団に統合)し、新たに部を設置して組織体制を整備する。
平成19年	5月 1日	第2代消防団長に、畠山 勉氏、就任。
平成21年	1月19日	由利本荘市消防団協力事業所表示制度を開始する。
平成21年	4月 1日	由利本荘市消防団の職・階級等、組織体制の見直しを図る。 <ul style="list-style-type: none"><li>・団長の支団長兼任を解き専任</li><li>・副団長を2名から3名に変更</li><li>・職に属する階級の見直し</li></ul>
平成21年	6月30日	機能別消防団員制度を導入する。
平成22年	9月15日	総務省消防庁より「救助資機材搭載型車両」を無償貸付される。
平成24年	2月23日	(公財)日本消防協会会長より「竿頭綬」を授与される。
平成25年	4月 1日	第3代消防団長に、周防彦宗氏、就任。
平成25年	12月18日	総務省消防庁より「小型動力付軽自動車両」を無償貸付される。
平成26年	2月 3日	総務省消防庁より「消防団拠点資機材等セット一式」を無償貸付される。
平成26年	2月28日	(公財)日本消防協会会長より「表彰旗」を授与される。
平成26年	4月 1日	副団長の支団長兼任を解き専任化。
平成27年	3月 6日	消防庁長官より「竿頭綬」を授与される。
平成28年	4月 1日	矢島支団第1分団の2部を1の部へ統合する。
平成28年	11月29日	(公財)日本消防協会会長より「防災2号車(デリカ)」を受納する。
平成29年	1月 1日	学生消防団活動認証制度を導入する。
平成29年	1月18日	(一社)日本損害保険協会より「小型動力ポンプ付軽消防車」を受納する。
平成29年	4月 1日	鳥海支団第7分団の第3部を第2部へ統合する。
平成30年	4月 1日	災害活動体制をより迅速に、指揮命令系統を明確にするため「支団制」から「分団制」へ組織体制の見直しを図る。 鳥海分団第6部の第3班を第1班へ統合する。
平成30年	6月 1日	岩城分団第1部3班を1の班へ統合する。 東由利分団第2部の第4班を第3班へ統合する。
平成31年	4月 1日	「由利本荘市消防団応援の店」事業を導入する。 本荘分団第4部の第2班を第1班へ統合する。

- 平成31年 4月 1日 岩城分団第2部の2班を1の班へ、第3部の2班を1の班へ統合する。  
東由利分団第5部の第4班を第3班へ統合する。
- 令和 2年 1月24日 総務省消防庁より「救助用資機材搭載型小型動力ポンプ積載車（3.5t未満）」を  
無償貸付される。
- 令和 2年 6月 1日 本荘分団第7部の第2班、第3班を第1班へ統合する。
- 令和 3年 4月 1日 由利分団第2部の2班を1の班へ統合する。
- 令和 3年 4月 1日 第4代消防団長に、伊藤博氏、就任。
- 令和 4年 3月 4日 (公財)日本消防協会会長より「竿頭綬」を授与される。



## 歴代消防団幹部

### 《歴代消防団長》

歴代	氏名	在職期間	在職年数	備考
初代	菅原正一	H17. 3. 22 ~ H19. 4. 9	2年	
2代	畠山勉	H19. 5. 1 ~ H25. 3. 31	5年	
3代	周防彦宗	H25. 4. 1 ~ R 3. 3. 31	8年	
4代	伊藤博	R 3. 4. 1 ~		

### 《歴代副団長》

現職	氏名	在職期間	在職年数	備考
初代	畠山勉	H17. 3. 22 ~ H19. 4. 30	2年	
	遠藤満	H17. 3. 22 ~ H21. 3. 31	4年	
2代	高橋久	H19. 5. 1 ~ H21. 3. 31	1年	
3代	今野忠男	H21. 4. 1 ~ H27. 3. 31	6年	
	周防彦宗	H21. 4. 1 ~ H25. 3. 31	4年	
	池田義夫	H21. 4. 1 ~ H24. 5. 26	3年	
4代	石綿喜代隆	H24. 6. 20 ~ H31. 3. 31	6年	
5代	佐々木勝美	H25. 4. 1 ~ R 3. 3. 31	8年	
6代	田口憲一	H27. 4. 1 ~ H29. 3. 31	2年	
7代	齋藤安雄	H29. 4. 1 ~ R 2. 3. 31	3年	
8代	伊藤博	H31. 4. 1 ~ R 3. 3. 31	2年	
9代	遠藤満博	R 2. 4. 1 ~ R 3. 5. 7	1年	
10代	阿部一彦	R 3. 4. 1 ~		
	東海林優	R 3. 4. 1 ~		
11代	阿部昭彦	R 3. 6. 1 ~		

## 《歴代支団長》

支団制 H17. 3. 22～H30. 3. 31

区分	歴代	氏名	在職期間	在職年数	備考
本 荘	初代	菅原正一	H17. 3. 22 ～ H19. 4. 9	2年	
	2代	今野忠男	H19. 4. 26 ～ H26. 3. 31	6年	
	3代	田口憲一	H26. 4. 1 ～ H27. 3. 31	1年	
	4代	遠藤満博	H27. 4. 1 ～ H30. 3. 31	3年	
矢 島	初代	佐藤近美	H17. 3. 22 ～ H21. 3. 31	4年	
	2代	金子嘉博	H21. 4. 1 ～ H25. 3. 31	4年	
	3代	坂田充	H25. 4. 1 ～ H30. 3. 31	5年	
岩 城	初代	今野春雄	H17. 3. 22 ～ H17. 10. 31	7月	
	2代	前川侔	H17. 11. 1 ～ H21. 3. 31	3年	
	3代	今野文夫	H21. 4. 1 ～ H29. 3. 31	8年	
	4代	伊藤博	H29. 4. 1 ～ H30. 3. 31	1年	
由 利	初代	佐々木量一	H17. 3. 22 ～ H21. 3. 31	4年	
	2代	佐々木勝美	H21. 4. 1 ～ H26. 3. 31	5年	
	3代	阿部一彦	H26. 4. 1 ～ H30. 3. 31	4年	
大 内	初代	遠藤満	H17. 3. 22 ～ H21. 3. 31	4年	
	2代	齋藤貞雄	H21. 4. 1 ～ H25. 3. 31	4年	
	3代	鈴木輝秋	H25. 4. 1 ～ H29. 3. 31	4年	
	4代	正木修一	H29. 4. 1 ～ H30. 3. 31	1年	
東由利	初代	畠山勉	H17. 3. 22 ～ H21. 3. 31	4年	
	2代	石綿喜代隆	H21. 4. 1 ～ H26. 3. 31	5年	
	3代	長谷山肇	H26. 4. 1 ～ H30. 3. 31	4年	
西 目	初代	高橋久	H17. 3. 22 ～ H21. 3. 31	4年	
	2代	池田義夫	H21. 4. 1 ～ H24. 5. 26	3年	
	3代	岡田香	H24. 6. 1 ～ H27. 3. 31	2年	
	4代	齋藤安雄	H27. 4. 1 ～ H29. 3. 31	2年	
	5代	釜台敏勝	H29. 4. 1 ～ H30. 3. 31	1年	
鳥 海	初代	周防彦宗	H17. 3. 22 ～ H25. 3. 31	7年	
	2代	原田俊孝	H25. 4. 1 ～ H28. 3. 31	3年	
	3代	佐藤義一	H28. 4. 1 ～ H30. 3. 31	2年	

## 《歴代分団長》

※H30.4.1より分団制

区分	歴代	氏名	在職期間	在職年数	備考
本 荘	初代	遠藤 満博	H30.4.1～R2.3.31	2年	前支団長
	2代	阿部 昭彦	R2.4.1～R3.5.31	1年	
	3代	三浦 九十九	R3.6.1～		
矢 島	初代	坂田 充	H30.4.1～H31.3.31	1年	前支団長
	2代	佐藤 一弘	H31.4.1～		
岩 城	初代	伊藤 博	H30.4.1～H31.3.31	1年	前支団長
	2代	今野 強	H31.4.1～		
由 利	初代	阿部 一彦	H30.4.1～R3.3.31	3年	前支団長
	2代	木村 伸英	R3.4.1～		
大 内	初代	東海林 優	H30.4.1～R3.3.31	3年	
	2代	堀 嘉哉	R3.4.1～		
東由利	初代	長谷山 肇	H30.4.1～H31.3.31	1年	前支団長
	2代	佐々木 善永	H31.4.1～		
西 目	初代	釜台 敏勝	H30.4.1～R4.3.31	4年	前支団長
	2代	佐々木 良一	R4.4.1～		
鳥 海	初代	佐藤 義一	H30.4.1～R3.3.31	3年	前支団長
	2代	村上 吉和	R3.4.1～		

## 《現職副分団長》

区分	現況	氏名	在職期間	在職年数	備考
本 荘	2名	須田 充	R3.6.1～		
		東海林 一	R3.4.1～		
矢 島	2名	渡辺 憲	H30.4.1～		
		茂木 和也	H31.4.1～		
岩 城	2名	吉田 誠一	H31.4.1～		
		工藤 正一	R4.3.1～		
由 利	2名	佐藤 正樹	H30.4.1～		
		熊谷 忍	R3.4.1～		
大 内	2名	石井 忠幸	H31.4.1～		
		高野 和文	R3.4.1～		
東由利	2名	遠藤 信弘	H30.4.1～		
		遠藤 勝	H31.4.1～		
西 目	2名	齊藤 聖司	H30.4.1～		
		加川 洋	R4.4.1～		
鳥 海	3名	佐藤 利市	H30.4.1～		
		高橋 豊昭	H30.4.1～		
		村上 康浩	R3.4.1～		

## 在職年数別団員実数

R4. 4. 1現在 (単位:人)

分団別 年数	消防団 本部	本 庄 分 団	矢 島 分 団	岩 城 分 団	由 利 分 団	大 内 分 団	東由利 分 団	西 目 分 団	鳥 海 分 団	計
5年未満	5	83	20	4	40	14	3	22	9	200
5年以上 10年未満		92	27	19	53	26	15	28	24	284
10年以上 15年未満		81	16	23	37	31	17	26	31	262
15年以上 20年未満		45	18	26	17	29	17	18	43	213
20年以上 25年未満		43	18	24	15	17	20	5	38	180
25年以上 30年未満		32	11	19	6	13	20	2	41	144
30年以上	4	40	5	15	1	13	19	5	65	167
計	9	416	115	130	169	143	111	106	251	1,450

## 年齢別団員実数

R4. 4. 1現在 (単位:人)

分団別 年数	消防団 本部	本 庄 分 団	矢 島 分 団	岩 城 分 団	由 利 分 団	大 内 分 団	東由利 分 団	西 目 分 団	鳥 海 分 団	計
20歳未満						1				1
20歳～24歳	2	3	5		3	1	4	1	5	24
25歳～29歳		20	7	2	16	3		6	5	59
30歳～34歳		42	15	4	35	9	9	10	20	144
35歳～39歳		97	23	8	42	23	20	32	44	289
40歳～44歳		69	30	28	46	27	16	27	34	277
45歳～49歳		61	14	25	17	28	16	18	34	213
50歳～54歳	1	43	11	20	5	21	10	4	20	135
55歳～59歳	5	36	7	23	5	11	11	4	33	135
60歳以上	1	45	3	20		19	25	4	56	173
計	9	416	115	130	169	143	111	106	251	1,450

## 消防団員階級別定数

R4. 4. 1現在（単位：人）

階級 分団別	団 長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
団 本 部	1	3			2	2	20	28
本 荘 分 団			1	2	8	96	383	490
矢 島 分 団			1	2	7	21	109	140
岩 城 分 団			1	2	8	40	129	180
由 利 分 団			1	2	7	30	145	185
大 内 分 団			1	2	7	30	174	214
東由利分団			1	2	6	34	99	142
西 目 分 団			1	2	6	28	86	123
鳥 海 分 団			1	3	9	30	257	300
計	1	3	8	17	60	311	1,402	1,802

## 消 防 団 員 年 報 酬

R4. 4. 1現在（単位：円）

区 分	団 長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	機関員
金 額	90,000	80,000	78,000	68,000	52,000	42,000	36,500	—

## 消 防 団 員 諸 手 当

R4. 4. 1現在（単位：円）

非常災害発生等により職務に従事した場合	8時間以内 8時間を超える	1回につき 4,000 1回につき 8,000
警戒、訓練の職務に従事した場合	———	1回につき 2,500

# 消防団員及びポンプ車1台に対する人口等の比較

R4.4.1現在

区 分	面積 (km <sup>2</sup> )	人口 (人)	世帯数 (世帯)	算 定 基 準		
				団員ポンプ数	面積、人口、世帯数	
本庄分団	消防団員 1人につき	0.45	98.34	42.84	団員 416 人 ポンプ 38 台	面積 188.34 km <sup>2</sup> 人口 40,908 人 世帯数 17,823 世帯
	消防団ポンプ 1台につき	4.96	1,076.53	469.03		
矢島分団	消防団員 1人につき	1.08	35.56	13.49	団員 115 人 ポンプ 6 台	面積 123.63 km <sup>2</sup> 人口 4,089 人 世帯数 1,551 世帯
	消防団ポンプ 1台につき	20.61	681.50	258.50		
岩城分団	消防団員 1人につき	0.78	34.34	15.71	団員 139 人 ポンプ 13 台	面積 108.10 km <sup>2</sup> 人口 4,773 人 世帯数 2,183 世帯
	消防団ポンプ 1台につき	8.32	367.15	167.92		
由利分団	消防団員 1人につき	0.57	25.11	8.75	団員 169 人 ポンプ 13 台	面積 96.53 km <sup>2</sup> 人口 4,243 人 世帯数 1,479 世帯
	消防団ポンプ 1台につき	7.43	326.38	113.77		
大内分団	消防団員 1人につき	1.27	48.27	18.08	団員 143 人 ポンプ 14 台	面積 181.72 km <sup>2</sup> 人口 6,903 人 世帯数 2,586 世帯
	消防団ポンプ 1台につき	12.98	493.07	184.71		
東由利分団	消防団員 1人につき	1.35	26.93	10.89	団員 111 人 ポンプ 14 台	面積 150.17 km <sup>2</sup> 人口 2,989 人 世帯数 1,209 世帯
	消防団ポンプ 1台につき	10.73	213.50	86.36		
西目分団	消防団員 1人につき	0.36	53.38	22.28	団員 106 人 ポンプ 13 台	面積 38.06 km <sup>2</sup> 人口 5,658 人 世帯数 2,362 世帯
	消防団ポンプ 1台につき	2.93	435.23	181.69		
鳥海分団	消防団員 1人につき	1.28	15.88	6.18	団員 251 人 ポンプ 15 台	面積 322.53 km <sup>2</sup> 人口 3,985 人 世帯数 1,551 世帯
	消防団ポンプ 1台につき	21.50	265.67	103.40		

※各分団地域ごとの面積は平成25年10月時点のもの。(平成25年10月以降、地域別面積は計測されていない)

# 消 防 ポ ン プ ( 積 載 車 ) 一 覧 表

R4. 4. 1現在

種別 所属		自動車登録番号	車名	購入配置 年 月	車 両 種 別	備考	ポンプ 種 別	ポンプ 製作所	購入配置 年 月	
本 庄 分 団	第一部	第1班	秋田800す 2988	トヨタ	H27. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	H27. 10
		第2班	秋田800す 3747	トヨタ	H28. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H22. 7
		第3班	秋田800さ 7401	ニッサン	H18. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	R 2. 9
		第4班	秋田800さ 6692	ニッサン	H18. 1	普通積載		可 搬	芝 浦	H18. 10
		第5班	秋田800す 5636	ニッサン	R2. 1	普通積載		可 搬	芝 浦	R 2. 1
	第二部	第1班	秋田800さ 9816	いすゞ	H22. 9	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 9
		第2班	秋田880す 4936	トヨタ	H30. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	H22. 7
		第3班	秋田800す 2989	トヨタ	H27. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	H19. 9
		第4班	秋田800す 6141	トヨタ	R2. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	H21. 10
		第5班	秋田800さ 6690	ニッサン	H18. 1	普通積載		可 搬	芝 浦	H18. 10
		第6班	秋田800す 706	ニッサン	H24. 2	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	H30. 10
		第7班	秋田800す 3748	トヨタ	H28. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H29. 12
	第三部	第1班	秋田800さ 5057	ニッサン	H15. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H21. 10
		第2班	秋田800さ 8036	ニッサン	H19. 11	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	H17. 12
		第3班	秋田800す 5512	トヨタ	R1. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	H18. 10
		第4班	秋田800す 3750	トヨタ	H28. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H19. 9
	第四部	第1班	秋田800す 4935	トヨタ	H30. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	H29. 12
		第2班	秋田800す 125	ニッサン	H23. 3	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	R 2. 7
		第3班	秋田800す 1330	ニッサン	H25. 2	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	H28. 11
		第4班	秋田800さ 720	ニッサン	H11. 11	普通積載		可 搬	芝 浦	H17. 12
	第五部	第1班	秋田800さ 8035	ニッサン	H19. 11	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	H23. 10
		第2班	秋田800す 2990	トヨタ	H27. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	H20. 10
		第3班	秋田800す 4251	トヨタ	H29. 9	普通積載		可 搬	芝 浦	H20. 10
		第4班	秋田800す 3746	トヨタ	H28. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H26. 10
		第5班	秋田800さ 7402	ニッサン	H18. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H27. 10
		第6班	秋田800さ 5058	ニッサン	H15. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	R 1. 8
		第7班	秋田800す 6143	トヨタ	R2. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	H24. 7
		第8班	秋田800す 702	ニッサン	H24. 2	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	R 1. 8
	第六部	第1班	秋田800さ 7403	ニッサン	H18. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H30. 10
		第2班	秋田800す 4252	トヨタ	H29. 9	普通積載		可 搬	芝 浦	H20. 10
		第3班	秋田800さ 6693	ニッサン	H18. 1	普通積載		可 搬	芝 浦	H23. 10
		第4班	秋田800す 3751	トヨタ	H28. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H19. 9
	第七部	第1班	秋田800さ 6691	ニッサン	H18. 1	普通積載		可 搬	芝 浦	H27. 10
			秋田800さ 5779	ニッサン	H16. 11	普通積載		可 搬	芝 浦	H20. 10
		第2班	秋田880あ 1514	ダイハツ	H29. 1	軽積載		可 搬	ラビット	H29. 1
第3班		秋田800さ 8034	ニッサン	H19. 11	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	H28. 11	
第4班		秋田800す 5513	トヨタ	R1. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	H26. 10	
	第5班	秋田800す 1329	ニッサン	H25. 2	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	R 1. 9	

所属		種別	自動車登録番号	車名	購入配置 年 月	車 両 種 別	備 考	ポンプ 種 別	ポンプ 製作所	購入配置 年 月
矢 島 分 団	第一部	第1班	秋田800さ 9557	ニッサン	H22. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 3
	第二部	第2班	秋田830す 201	ニッサン	H13. 6	普通積載		可 搬	トーハツ	H13. 6
	第三部	第3班	秋田800さ 8865	ニッサン	H21. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H21. 3
	第四部	第4班	秋田800す 4464	トヨタ	H30. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H30. 1
	第五部	第5班	秋田830さ 502	ニッサン	H13. 6	普通積載		可 搬	トーハツ	H13. 6
	第六部	第6班	秋田830さ 602	ニッサン	H13. 6	普通積載		可 搬	トーハツ	H13. 6
岩 城 分 団	第一部	第1班	秋田 80あ 1701	三 菱	H16. 7	軽積載		可 搬	芝 浦	H29.10
	第二部	第1班	秋田880あ 1534	スズキ	H29. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H24.11
	第三部	第1班	秋田880あ 863	スズキ	H24. 2	軽積載		可 搬	芝 浦	H21.11
	第四部	第1班	秋田880あ 1278	スズキ	H27. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H23.11
		第2班	秋田880あ 759	スズキ	H23. 4	軽積載		可 搬	芝 浦	H27.11
		第3班	秋田 80あ 1646	三 菱	H16. 1	軽積載		可 搬	芝 浦	H28.11
		第4班	秋田 80あ 1692	三 菱	H16. 6	軽積載		可 搬	芝 浦	H28.11
	第五部	第1班	秋田880あ 1408	スズキ	H28. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H22.10
		第2班	秋田880あ 998	スズキ	H25. 2	軽積載		可 搬	芝 浦	H20.10
		第3班	秋田880あ 566	三 菱	H21.11	軽積載		可 搬	芝 浦	H28.11
	第六部	第1班	秋田880あ 1152	スズキ	H26. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H18. 9
		第2班	秋田880あ 1652	スズキ	H30. 1	軽積載		可 搬	芝 浦	H26.11
		第3班	秋田880あ 565	三 菱	H21.11	軽積載		可 搬	芝 浦	H17.11



所属		種別	自動車登録番号	車名	購入配置 年 月	車 両 種 別	備 考	ポンプ 種 別	ポンプ 製作所	購入配置 年 月	
由 利 分 団	第一部	第1班	秋田800す 3083	トヨタ	H27. 11	普通積載		可 搬	ラビット	H27. 11	
		第2班	秋田800さ 9559	ニッサン	H22. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 3	
	第二部	第1班	秋田800す 5035	トヨタ	H30. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	H30. 12	
		第2班	秋田800さ 8033	ニッサン	H19. 11	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H19. 11	
	第三部	第1班	秋田800す 1324	ニッサン	H25. 2	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H25. 2	
		第2班	秋田800す 5034	トヨタ	H30. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	H30. 12	
	第四部	第1班	秋田800す 3082	トヨタ	H27. 11	普通積載		可 搬	ラビット	H27. 11	
		第2班	秋田800さ 8863	ニッサン	H21. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H21. 3	
	第五部	第1班	秋田800す 5036	トヨタ	H30. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	H30. 12	
		第2班	秋田800す 2583	トヨタ	H27. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H27. 2	
	第六部	第1班	秋田800す 771	ニッサン	H24. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H24. 3	
		第2班	秋田800さ 9884	ニッサン	H22. 10	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 10	
		第3班	秋田800す 4462	トヨタ	H30. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H30. 1	
	大 内 分 団	第一部	第1班	秋田800す 4461	トヨタ	H30. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H30. 1
			第2班	秋田800す 5616	トヨタ	R 1. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	R 1. 12
		第二部	第1班	秋田800さ 6753	ニッサン	H18. 2	普通積載		可 搬	トーハツ	H18. 3
			第2班	秋田800さ 6752	ニッサン	H18. 2	普通積載		可 搬	トーハツ	H18. 3
		第三部	第1班	秋田800す 1993	トヨタ	H26. 3	普通積載		可 搬	トーハツ	H26. 3
第2班			秋田 88さ 7433	ニッサン	H 9. 10	普通積載		可 搬	トーハツ	H 9. 10	
第四部		第1班	秋田800さ 8864	ニッサン	H21. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H21. 3	
		第2班	秋田880さ 4750	ニッサン	H15. 9	普通積載		可 搬	トーハツ	H15. 9	
第五部		第1班	秋田800す 2585	トヨタ	H27. 2	普通積載		可 搬	トーハツ	H27. 2	
		第2班	秋田800さ 9558	ニッサン	H22. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 3	
		第3班	秋田800さ 79	ニッサン	H11. 6	普通積載		可 搬	トーハツ	H11. 6	
第六部		第1班	秋田800さ 1415	ニッサン	H12. 6	普通積載		可 搬	芝 浦	H12. 6	
		第2班	秋田800さ 80	ニッサン	H11. 6	普通積載		可 搬	芝 浦	H11. 6	
		第3班	秋田800さ 4748	ニッサン	H15. 9	普通積載		可 搬	芝 浦	H15. 9	

所属		種別	自動車登録番号	車名	購入配置 年 月	車 両 種 別	備 考	ポンプ 種 別	ポンプ 製作所	購入配置 年 月
東 由 利 分 団	第一部	第1班	秋田800さ 9560	ニッサン	H22. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 3
		第2班	秋田 88す 8716	ニッサン	H10. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H10. 12
	第二部	第1班	秋田800さ 1309	ニッサン	H12. 5	普通積載		可 搬	芝 浦	H12. 5
		第2班	秋田800す 6163	トヨタ	R 2. 10	普通積載		可 搬	トーハツ	R 2. 10
		第3班	秋田 88す 8717	ニッサン	H10. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H10. 12
	第三部	第1班	秋田800す 6148	トヨタ	R 2. 10	普通積載		可 搬	トーハツ	R 2. 10
		第2班	秋田800さ 1310	ニッサン	H12. 5	普通積載		可 搬	芝 浦	H12. 5
	第四部	第1班	秋田800す 3084	トヨタ	H27. 11	普通積載		可 搬	ラビット	H27. 11
		第2班	秋田800す 3756	トヨタ	H28. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	H28. 12
		第3班	秋田800さ 908	ニッサン	H12. 2	普通積載		可 搬	芝 浦	H12. 2
		第4班	秋田800さ 906	ニッサン	H12. 2	普通積載		可 搬	芝 浦	H12. 2
	第五部	第1班	秋田800さ 9883	ニッサン	H22. 10	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 10
		第2班	秋田800さ 907	ニッサン	H12. 2	普通積載		可 搬	芝 浦	H12. 2
		第3班	秋田800さ 911	ニッサン	H12. 2	普通積載		可 搬	芝 浦	H12. 2
	西 目 分 団	第一部	第1班	秋田800す 772	ニッサン	H24. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ
第2班			秋田800す 1995	トヨタ	H26. 3	普通積載		可 搬	トーハツ	H26. 3
第3班			秋田880あ 1153	スズキ	H26. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H26. 3
第二部		第1班	秋田800す 1994	トヨタ	H26. 3	普通積載		可 搬	トーハツ	H26. 3
		第2班	秋田880あ 1154	スズキ	H26. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H26. 3
		第3班	秋田880あ 1155	スズキ	H26. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H26. 3
第三部		第1班	秋田800す 2586	トヨタ	H27. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H27. 1
		第2班	秋田880あ 1282	スズキ	H27. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H27. 3
		第3班	秋田880あ 1156	スズキ	H26. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H26. 3
第四部		第1班	秋田800す 1325	ニッサン	H25. 2	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H25. 2
		第2班	秋田880あ 1133	スズキ	H26. 2	軽積載		可 搬	芝 浦	H26. 2
		第3班	秋田880あ 1281	スズキ	H27. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H27. 3
第五部	第1班	秋田 80あ 936	スバル	H 8. 12	軽積載		可 搬	芝 浦	H17. 11	

所属		種別	自動車番号	車名	購入配置 年 月	車 両 種 別	備 考	ポンプ 種 別	ポンプ 製作所	購入配置 年 月
鳥 海 分 団	本部		秋田800さ 7428	ニッサン	H19. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H19. 1
	第一部	第1班	秋田800さ 8163	日 野	H20. 2	ポンプ車	準中型	自動車	日 機	H20. 2
		第2班	秋田800さ 9885	ニッサン	H22. 10	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 10
	第二部	第1班	秋田 88す 8533	ニッサン	H10. 10	普通積載		可 搬	トーハツ	H10. 10
		第2班	秋田800す 6152	トヨタ	R 2. 10	普通積載		可 搬	トーハツ	R 2. 10
	第三部	第1班	秋田800す 6159	トヨタ	R 2. 10	普通積載		可 搬	トーハツ	R 2. 10
		第2班	秋田800す 5607	トヨタ	R 1. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	R 1. 12
	第四部	第1班	秋田800す 774	ニッサン	H24. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H24. 3
		第2班	秋田800さ 6724	ニッサン	H18. 2	普通積載		可 搬	トーハツ	H18. 2
	第五部	第1班	秋田800さ 9556	ニッサン	H22. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 3
		第2班	秋田800す 5608	トヨタ	R 1. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	R 1. 12
	第六部	第1班	秋田800す 1323	ニッサン	H25. 2	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H25. 2
		第2班	秋田800さ 7430	ニッサン	H19. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H19. 1
	第七部	第1班	秋田800さ 6723	ニッサン	H18. 2	普通積載		可 搬	トーハツ	H18. 2
第2班		秋田 88す 8531	ニッサン	H10. 10	普通積載		可 搬	トーハツ	H10. 10	

# 消 防 水 利 施 設 状 況

R4. 4. 1現在

地 域 区 分		合 計	本 荘	矢 島	岩 城	由 利	大 内	東由利	西 目	鳥 海	
		合 計	3,011	977	200	166	238	489	302	336	303
消 火 栓	小 計	1,743	746	83		65	286	150	220	193	
	公 設	1,708	727	83		65	284	150	206	193	
	私 設	35	19				2		14		
防 火 水 槽	公 設	小 計	1,213	203	114	162	173	196	148	107	110
		100m <sup>3</sup> 以上	14	3						11	
		60m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	101	41		24	8	4		18	6
		40m <sup>3</sup> 以上 60m <sup>3</sup> 未満	1,029	154	111	130	151	178	143	74	88
		20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満	69	5	3	8	14	14	5	4	16
	私 設	小 計	55	28	3	4		7	4	9	
		100m <sup>3</sup> 以上	4			2		1	1		
		60m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	3	3							
		40m <sup>3</sup> 以上 60m <sup>3</sup> 未満	40	23	3	2		3		9	
		20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満	8	2				3	3		
合 計	47	17	2	3	6	3	5	4	7		
そ の 他	河 川	3	2						1		
	海 ・ 湖	1							1		
	プ ール	28	13	2	3	1	3	3	2	1	
	濠 ・ 池等	15	2			5		2		6	
	そ の 他										

# 消防団出動状況

R3. 1. 1～R3. 12. 31

地区別出動		区分	計			管 轄 内			管 轄 外		
			回数	台数	人員	回数	台数	人員	回数	台数	人員
本庄分団	計		39	219	907	39	219	907			
	火 災		19	95	464	19	95	464			
	警 戒		12	50	149	12	50	149			
	その他災害		2	21	85	2	21	85			
	訓 練		6	53	209	6	53	209			
矢島分団	計		14	35	126	14	35	126			
	火 災		1	4	16	1	4	16			
	警 戒		12	12	36	12	12	36			
	その他災害										
	訓 練		1	19	74	1	19	74			
岩城分団	計		14	61	205	13	60	201	1	1	4
	火 災		1	11	56	1	11	56			
	警 戒		11	11	35	11	11	35			
	その他災害		1	1	4				1	1	4
	訓 練		1	38	110	1	38	110			
由利分団	計		15	108	380	15	108	380			
	火 災		2	38	138	2	38	138			
	警 戒		12	39	120	12	39	120			
	その他災害										
	訓 練		1	31	122	1	31	122			
大内分団	計		18	109	381	18	109	381			
	火 災		2	30	99	2	30	99			
	警 戒		13	26	77	13	26	77			
	その他災害		1	8	25	1	8	25			
	訓 練		2	45	180	2	45	180			
東由利分団	計		17	66	229	17	66	229			
	火 災		2	10	37	2	10	37			
	警 戒		14	40	130	14	40	130			
	その他災害										
	訓 練		1	16	62	1	16	62			
西目分団	計		9	29	105	9	29	105			
	火 災										
	警 戒		8	8	24	8	8	24			
	その他災害										
	訓 練		1	21	81	1	21	81			
鳥海分団	計		18	94	340	18	94	340			
	火 災		3	22	70	3	22	70			
	警 戒		12	15	43	12	15	43			
	その他災害										
	訓 練		3	57	227	3	57	227			

# 消 防 年 報

[令和3年版]

---

---

令和4年8月 発行

## 由 利 本 荘 市 消 防 本 部

〒015-0801 秋田県由利本荘市美倉町27番地2

総務課 TEL 0184-22-4282 FAX 0184-23-2748

E-mail [fdhonbu-soumu1@city.yurihonjo.lg.jp](mailto:fdhonbu-soumu1@city.yurihonjo.lg.jp)

---

警 防 課 TEL 0184-22-4283

予 防 課 TEL 0184-22-4287

救 急 課 TEL 0184-22-4290

通 信 指 令 課 TEL 0184-22-4292

由利本荘市消防署 TEL 0184-22-0011

---

---